鶴見大学文学部主催

異文化理解・交流オンライン公開講座

「元難民として戦争と平和を考える
ーカンボジアと日本での体験を振り返ってー」

住友 正人氏

公益財団法人 アジア福祉教育財団　難民事業本部職員

　難民として来日した青年が、長年、日本社会の一員として生活を送る中、どのように人生を切り拓いてきたのかを語ります。自身の体験を紹介しつつ、特に第二言語習得、多様な文化背景を持つ人々と共生する社会の実現に向けて考慮すべき異文化コミュケーション上の問題や、その解決に向けて望むことに焦点をあてて話します。本講演が皆さんにとって、難民と呼ばれる人々のことを知り、平和の尊さや重要性を考える良き機会になることを希望します。

「英語コミュニケーション概論 B」履修生以外で聴講を希望される方は事前登録が必要です。

kusanagi-y★tsurumi-u.ac.jp　(英語英米文学科　草薙) まで連絡ください。

(★をアットマークに変更ください)

講師プロフィール

1992 年カンボジアから難民として日本へ。大和定住促進センター修了後、　横浜国立大学卒業。その後、諸国際機関での通訳・翻訳を経て、現在、(公財) アジア福祉教育財団難民事業本部職員として活躍中。

日　時

2020 年 11 月 18 日（水）

1 時限　9:00-10:30

対　象

「英語コミュニケーション概論 B」

履修生、文学部学生、　教職員

（定員 100 名）

来聴歓迎